

今別町



北海道新幹線「青函トンネル」の本州側玄関口

地域資源を活かし交流促進で賑わいを創出する今別町は、きれいな海、緑豊かな自然に囲まれた町です。子どもからお年寄りまで安心して暮らせる町づくりのため子育て環境の充実にも取り組んでいます。

人口 2,557 人、世帯 1,412 世帯(R2.3.31 時点)

企画財政課
東津軽郡今別町大字今別字今別 167 TEL 0174-35-3012(直通)
メール: kikaku@town.imabetsu.lg.jp
HP: www.town.imabetsu.lg.jp



「津軽半島今別サーモン」こそが
今、私の人生のやりがいなんです！



日本サーモンファーム株式会社 養殖部
内田正太郎さん(青森県今別町出身)

やロープの編み込みの作業は褒められたんです。きつと美容師時代の技術が役立ったのだと思います。その事がやりがいに繋がります。次第に船にも慣れましたね。

おかげさまで今年からスーパーなどに「津軽半島今別サーモン」が並ぶようになりました。と同時に、ニュースなどの宣伝を見た地元の方から「今別頑張ろう！」という声。地元をあげて一丸となっている雰囲気を感じて熱くなりましたね。本当にうれしく、この仕事に今、生きがいを感じています。まだまだ勉強の日ですが、これからもたくさんの方におしく食べていただくよう頑張ります！

当時、目指していたのは一人前の美容師。高校を卒業して専門学校に通いました。めでたく就職し5年間美容師として頑張りましたが、日を追うごとに思い描いた夢との違いを感じるようになっていきました。悩んだ時のリフレッシュには決まって地元の海や山へドライブ。やがて限界を感じて退社。実家へUターンしました。

自然に囲まれた地元で仕事がしたいと、求人で見つけたのが「津軽半島今別サーモン」の養殖に携わる仕事。「この仕事はきつと地元今別の主産業になる大事業だ！」と将来への期待が湧きましたね。

最初、つらかったのは船での仕事。慣れない乗船では毎日毎日嘔吐の連続でした(笑)。ただ周りの方からは漁網の補修



今別の誇りに！
「津軽半島今別サーモン」



ロープの編み込みは
美容師技術が役立ちます！

移住をお考えの方へメッセージ

自分の技術があるのであれば、違う地に行き仕事をしてみて何が活かせる部分もあるかと思えますよ。



国際交流員として今別町へ！
町への思いはいつまでも！



今別町国際交流員
サンボードルジ オユンブリグさん
(モンゴル ウランバートル市出身)

トタウンになっています。私も大学時代にフエンシングをやっていたのでサポートできることに喜びを感じましたね。

現在、業務以外にも町の子どもたちへの英語教育や子育て支援も行っています。活動を通して町民の方ひとりひとりと仲良くなれるのがとてもうれしいですね。また、小学校の校舎から見える津軽海峡の景色や小鳥のさえずりは私の心をいつも癒してくれます。

オリンピック終了後は今別町から離れることになりましたが、モンゴルに帰ったら、文学が好きなので翻訳の仕事をしたいですね。特に青森県出身の作家「太宰治」の小説の翻訳をしたいと思っています。住んでよかった「今別町」。この気持ちはいつまでももち続けていこうと思います。



東京オリンピックに向けて
モンゴル選手頑張れ！



地元の子どもたちに
英語も教えています！

移住をお考えの方へメッセージ

来てみて、生活してみて、そして働いてみて。その中で心の温かい多くの友人もできました。まずは自分から動いてみるのが大事ですね。



よもぎたむら

蓬田村



北緯 41 度の村。こどもに笑れる場所

青森市に隣接し、青森空港などへも 1 時間以内で行ける条件の良いところです。豊かな自然に囲まれ、稲作、トマト、ホタテの生産が盛んです。近年では玉ねぎの生産にも力を入れています。子育て、福祉など誰もが安心して住める村づくりを目指しています。

人口 2,740 人、世帯 1,147 世帯(R2.3.31 時点)

総務課 企画財政班
東津軽郡蓬田村大字蓬田字汐越 1-3 TEL 0174-27-2111(代表)
メール: yomogitamura@vill.yomogita.lg.jp
HP: www.vill.yomogita.lg.jp



父から息子へ

Uターンで新たな起業の出發!



坂本養鶏株式会社 代表取締役
坂本佐祐さん(青森県蓬田村出身)

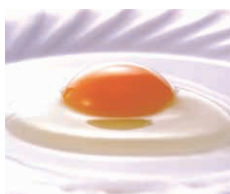
父が経営していた養鶏業。地元で生活していた頃はその仕事の臭いやイメージが好きではありませんでしたね。高校を卒業し、家を出て千葉へ。当初は仕事も転々としていました。

転職は物販チェーン店会社への就職。私を理解してくれる上司に出会ったことで、店長、ストアディレクター、マネージャーとスピード昇進できました。ただ、当時は会社の業績はあまり芳しくない状況。それでもマネージメント業務を行う上で、リスクをポジティブに捉え、従業員みんなの幸せを守る大切さを学びましたね。

そんな頃、父が会社から身を引くとのことで私にオファーがありました。経営者として 40 年ほどコツコツ仕事をしてきた父。今であれば自分で学んできたビ



職場の従業員の笑顔に
支えられています!



当社自慢の「卵」は形・
栄養価ともに最高です!

移住をお考えの方へメッセージ

青森を離れてみて改めて人、食、水、自然の良さを
感じます。ストレスの少ない青森へぜひどうぞ。



地元に戻り改めて向き合った養鶏業。当初は販売という現場での仕事でした。直接お客様からいただく声のおかげで、会社の商品への自信や価値ある仕事なんだと実感することができました。これからのその思いを大切にしながら代表取締役として、さらに消費者の皆様へ愛していただけの企業になるよう、私、従業員一同スクラムを組んで新たな成長にチャレンジしていきます。

ジネスのノウハウが経営に活かせるのではないかと、新たに効率性の高い職場環境を整備できるのではないかと考え、地元へ戻る決心をしました。

自慢のホタテで家族、

そしてみなさんを笑顔にしたい!



和丸ホタテ漁師
福田伸吾さん(青森県蓬田村出身)

地元の高校を卒業後は職を転々としながら東京へ。バーやウエディング関連の接客業をしていました。そんな中で妻と出会い結婚。盆や正月に一緒に地元へ帰青した時は、改めて地元の食材のおいしさや自然のすばらしさを実感してましたね。そんな中、妻の妊娠中に起こったのが東日本大震災。とにかくショッキングな出来事でしたし、これから子どもを育てるなら地元の方が安心と思ひ移住。東京生まれの妻にとって田舎は当初不安だったでしょうね。

地元に戻ったらホタテ漁師だった父を手伝うと決めていました。もともと無口な父でしたが、その背中を見ながら学ぶのは大変でした。ホタテという生き物を扱うことの大事さ、船上での作業の難しさなど日々勉強し

ましたね。

そんな父が 5 年前に病気で倒れてからは船頭として頑張っています。育てたホタテを通して家族の笑顔につながることに、消費者の皆さんにのびのびと喜んでもらえることがやりがいですね。「蓬田のホタテが一番ウマイ!」この思いが伝わってほしいです!

現在、乗船している船の名前は私の祖母の名前。祖父がつけたそうです。地元では奥さんの名前を船につけると豊漁になると言われています。私もいづれ船の名前を妻の名前にして家族みんなが幸せになるようにこれから頑張りますよ!



息子も将来は漁師を
継ぎたいと言っています!



蓬田のホタテは甘い!
一番ウマイと思います!

移住をお考えの方へメッセージ

青森の自然、食材には魅力がいっぱいです。
一次産業を目指す方にはのびのびやってほしいです。



そとがはままち

外ヶ浜町



津軽半島最北端 七色の風にふかれる街

津軽半島の北東部に位置し、北は津軽海峡、東は陸奥湾に囲まれた自然の恵みとともに生きる風光明媚な町です。基幹産業である農林水産業のほか、観光振興、児童の医療費助成などにも力を入れています。

人口 5,816 人、世帯 2,848 世帯(R2.3.31 時点)

総務課 まちづくり振興班
東津軽郡外ヶ浜町字蟹田高銅屋 44-2 TEL 0174-31-1111(代表)
メール: ijuu@town.sotogahama.lg.jp
HP: www.town.sotogahama.lg.jp



移住のきっかけはその夫の母の高齢化。私自身、祖母の最後に立ち会えなかった寂しい思い出もあったので、夫の生まれ故郷、外ヶ浜町三厩に移住することを勧めました。リラクゼーションの技術があればどこでもやっていけると信じていました。現在、三厩での生活は親族の皆さんや周りの方たちの温かさに日々支えられていますね。親族が少なかった私に

リラクゼーションをはじめたきっかけは水泳のスポーツインストラクターの時。ある日、参加していた高齢の方が足をすりマッサーを施したところ、その対応を喜んでくれたことに感動を覚えたことでした。東京で勉強し様々な試験に合格。その後、愛知、長崎、タイ、長野など各地で活動しました。そんな中、石川で同業の夫と出会い結婚したんです。



三厩よしつねの湯「手もみ処 葉」代表
工藤彩乃さん(静岡県伊豆市出身)

「人・自然あふれる三厩」
リラクゼーションを通してこの地で心豊かに！

とつて多くのひとの心のつながりは何にも代えがたいものです。また、三厩の波の音、風の音は心に響き、その風景はまるでポスターの中にいるかのようにきれいで心の支えですね。

今、私のこだわりは「自然と健康」。自然あふれる、そして人が温かい三厩が皆さんにとって「行きたい」「帰ってきたい」と思える場所に、そして心豊かになれる場所になるよう頑張っています。いすね。海辺でのヨガや、仲間とのイベントの開催、子どもたちのキャンプなどやってみたくことはたくさんありますよ(笑)。



自然の中での
ヨガは最高ですね！



リラクゼーションで
地域の方を癒します！

移住をお考えの方へメッセージ

自分が「これだ！」と思える時が移住のポイントになるかもしれません。勇気をもって進んでみてはいかがですか。



そんな自分が変わった大きな転機は子どもが幼稚園の頃。親が集まる謝恩会のアトラクションを企画・演出し大成功をおさめたことから自分の中で「やりたいことをやろう！」という強い思いが生まりましたね。その後はねぶたの囃子方、ダンスパフォーマンスなど楽しいと思ったことはとにかく一生懸命でした(笑)。

周りには今では考えられないと言われますが、小さい頃はおとなしい子でした。ずっと絵を描いているような子で、大きくなったら絵描きになりたいかったです。



SHINO's プロダクション代表
蒔苗志野さん(青森県青森市出身)

「外ヶ浜町をもっともつと楽しもう！」
移住から生まれた地域愛！

通うことで、地域の方にもいろいろお世話になりましたね。ある日、住んでいた青森市のアパートの水道の故障をきっかけに「よし！人が温かい外ヶ浜町に住もう！」と移住を決意したんです(笑)。

今まで受けた恩返し思いから移住した外ヶ浜町。住んでみるといろんなことに気づきましたね。例えば観光名所のゴミや草刈りが行き届いていない現状など。そんな中で自分が行動を起こせばみんなが動くことにつながっていくのがうれしいですね。「外ヶ浜町をもっともつと楽しもう！」県内一住みやすい地域を目指してこれからも邁進します！



観光名所「観瀾山公園」で
地域の人と草刈実施！



自ら立ち上げたよさこい
チーム「舞鼓動」！

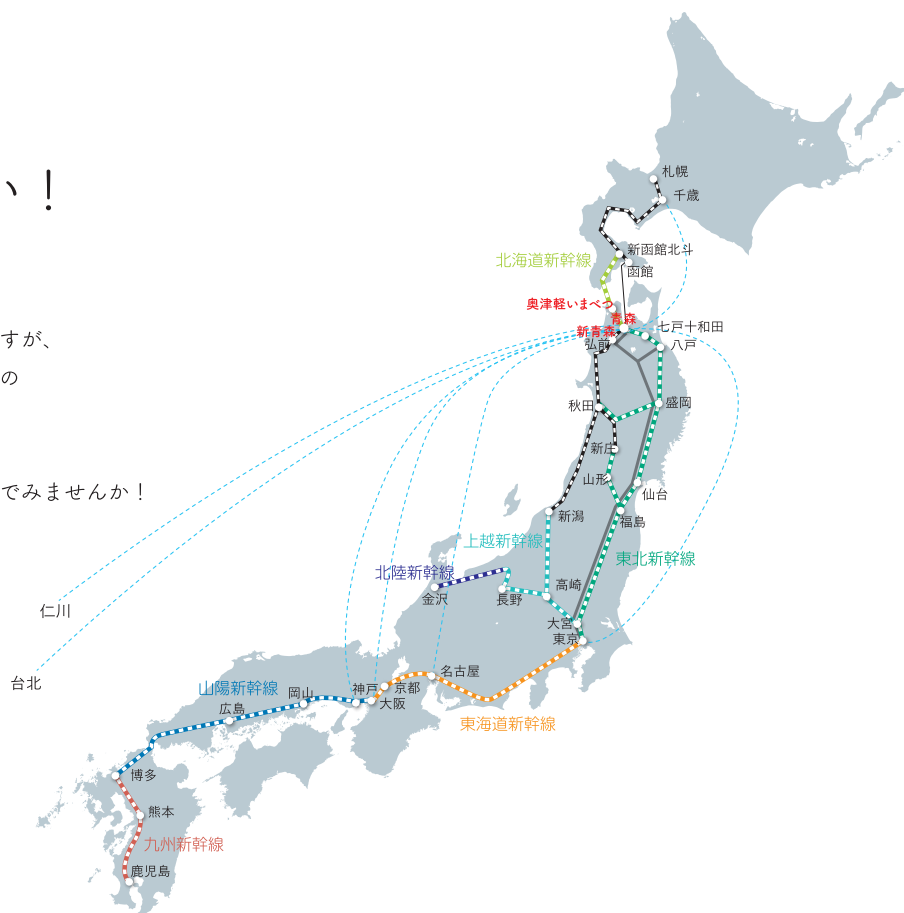
移住をお考えの方へメッセージ

自分自身が「やりたい」と思っていることをやってみることで地域は変わるかもしれません。



遠いようで近い！ 青森東青地域

本州最北端の地と言われる青森県ですが、
首都圏を中心に飛行機・新幹線などの
公共交通機関で結ばれています。
日帰りでの出張やレジャーも可能。
是非、自然あふれる東青地域へ住んでみませんか！



青森東青地域へのアクセス

航空路

東京(羽田)	JAL (約 80 分)
大阪(伊丹)	JAL (約 95 分) ANA (約 105 分)
神戸	FDA (約 110 分)
札幌(新千歳)	JAL・ANA (約 50 分)
名古屋(小牧)	FDA (約 80 分)
ソウル(仁川)	KAL (約 140 分)
台北(桃園)	EVA (約 215 分)

※各区間の所要時間は時刻表上の平均的な時間を参考としています。
※2020 年 11 月 30 日時点の内容です。
※新型コロナウイルスの影響で運休している路線もあります。

鉄道〈東北新幹線・北海道新幹線〉

東京	最速約 2 時間 59 分	新青森
	最速約 3 時間 29 分	奥津軽いまべつ
仙台	最速約 1 時間 27 分	新青森
	最速約 1 時間 54 分	奥津軽いまべつ
新函館北斗	最速約 57 分	新青森
	最速約 46 分	奥津軽いまべつ

※各区間の所要時間は時刻表上の最速時間を参考としています。
※2020 年 11 月 30 日時点の内容です。

東青地域（青森市、平内町、今別町、蓬田村及び外ヶ浜町）の生活に根ざした魅力満載の動画をウェブサイトや公式 YouTube チャンネル等で配信しています。東青地域に住み続ける人たちの地域の「すき。」をちょっと覗いてみませんか。

▶ 「すき。Aomori Tosei」 動画配信公式サイト
<http://tosei-suki.pref.aomori.lg.jp/>



▶ 「すき。Aomori Tosei」 YouTube チャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCVCpwS5clgFa3R_AWoEz_JA



制作・発行

青森県東青地域県民局 地域連携部

〒030-0861 青森市長島 2 丁目 10-3 青森フコク生命ビル 8 階 TEL 017-734-9412 FAX 017-734-8217

【2020 年 12 月発行】

